

## こんな症状に注意！ 熱中症のサイン

### 要注意

めまい、立ち眩み、汗が止まらない、手足のしびれ、吐き気  
筋肉のこむら返り、気分が悪い、頭痛、倦怠感、虚脱感



対応は？

- ① 涼しい場所へ移動し、安静にする。
- ② 水分・塩分を補給する。
- ③ 体を冷やす。(特に脇の下や太ももの付け根)

### 危険

意識がない、痙攣、体温が高い、返事がおかしい、まったく歩けない

すぐに救急車！！



### ★マスクの着用について

着用していない場合と比べ、心拍数や呼吸数、血中二酸化炭素濃度、体感温度の上昇など、身体に負担がかかることがあります。したがって、高温・多湿といった環境下のマスクの着用は、熱中症にリスクが高まります。屋外で人と十分な距離（2 m以上）が確保できる場合には、マスクをはずすようにしましょう。

また、マスク着用時は、のどが渇いている症状が分かりづらくなり、水分を摂る回数が不足しがちになると言われています。意識して水分をとるようにしましょう。

### ★日頃の健康管理について

新型コロナウイルス感染症対策として、朝、晩の体温測定、健康チェック、起床就寝時間の記入など「生活記録表」の記入をお願いしています。これらは、熱中症予防にも有効です。

参考：厚生労働省ホームページ「新型コロナウイルス感染症について」

## メールアドレス登録のお願い

本校では、メールを活用した情報伝達システムを利用し、各種お知らせの配信や緊急時の安否確認など行っています。入学時登録されていない方、アドレスが変更になった方は8月26日に配付しました文書をご覧の上、ご登録ください。

## 数学的な考え方を活用しよう。

※理科・数学の共通テストでは日常生活での活用、基本概念などが問われるようになります。

### 1 単位あたりの量

2学期に化学基礎でモルを学習します。これは1 mol という基準のもとに計算するので、1 単位あたりの量の計算です。

この1 単位あたりの量の計算はいままで何度も形を変え、学習してきました。速度に関する計算も1 単位あたりの計算の1つです。距離を求めたかったら「速度×時間」、時間を求めたかったら「距離÷速度」といった公式を使って計算しました。しかし、単に公式に当てはめるのではなく、他の計算にも応用できるように1 単位あたりの量の計算の基本的な考え方を復習してみましょう。

徒歩は分速80 m/分とし、以下の問いに答えよ。

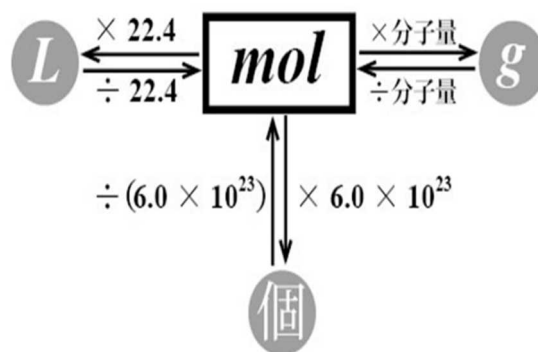
Q1 「駅から徒歩5分」とは、駅から何m離れているか？

⇒1分間に80 m進むのだから5倍して、 $80 \text{ (m/分)} \times 5 \text{ (分)} = 400 \text{ (m)}$

Q2 柏崎常盤高校から柏崎駅まで2 km離れています。歩くと何分かかかるか？

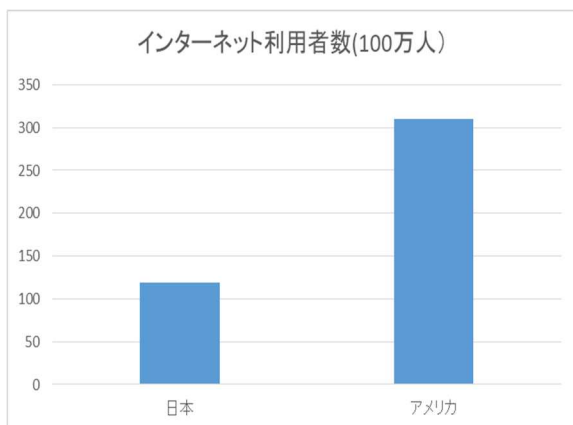
⇒1分間で80 mという基準が2000 mの中に何回あるか考えると

$2000 \text{ (m)} \div 80 \text{ (m/分)} = 25 \text{ (分)}$



### 100あたりの量 (百分率 %)

TとSの会話

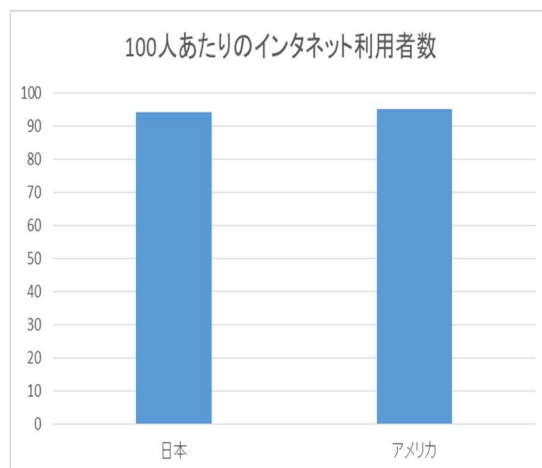


T: 左の棒グラフは日本とアメリカのインターネット利用者数です。

S: 日本が約1億2千万人に対して、アメリカが3億1千万人。さすが、アメリカ。インターネットを利用している人の割合が多いですね。

T: ちょっと待って。日本の人口は約1億3千万人、アメリカは約3億3千万人。分母が違うので、利用している割合は上の棒グラフでは**比べられないですよ。比較するなら、**右の棒グラフのように、100人あたりの利用者数(分母を揃える)などがいいですね。

S: 日本もアメリカも利用している人の割合は約95%で利用状況は同じくらいですね。



## **デジタルサービスを活用しよう。**

6月の進研模試結果はデジタルサービスを活用すると、8月27日から見るができます。(ちなみに紙データは9月7日以降の配付)また、動画解説などの復習コンテンツの活用もできるので、まだパスワードを設定していない人は、パスワードを設定して使えるようにしておきましょう。

## **10月から分野別進路指導を始めます。**

10月から分野別進路指導を始めます。そのための準備として、進路希望調査を9月中旬に行います。それまでに、各自でインターネットや進路の手引き、模試の結果、進路サポート等を活用し、より具体的な進路学習をしておいてください。